

地域づくり事業の活用事例

大楽毛地域づくり事業

- ・ 事業者：大楽毛地域づくり協議会
- ・ 期 間：平成 14 年度～平成 15 年度
- ・ 事業費：2,098 千円(うち補助金 1,836 千円)

大楽毛地域づくり事業は、地域の企業、学校、連合町内会や市民団体の「産、学、民」で構成される「大楽毛地域づくり協議会」が平成 14 年 6 月に設立され事業が実施されました。

当該事業では、都市計画マスタープラン策定当時の地域の将来像「釧路市の西の玄関口にふさわしい交流を図るまち」を実現するために自分たちで何ができるのか話し合い、地域の将来像の実現に向けて大型歓迎看板の設置や憩いの場の造成、地域資源マップの作成等を行いました。



橋南地区花と緑の回廊整備事業

- ・ 事業者：釧路市橋南西部地区連合町内会
- ・ 期 間：平成 23 年度
- ・ 事業費：771 千円(うち補助金 400 千円)

橋南地区花と緑の回廊整備事業は、釧路市橋南西部連合町内会が中心となり、平成 23 年度に事業が実施されました。

当該事業では、地域内に残る資源を活かした景観形成と地域コミュニティの形成を図ることを目的として、入舟 5 丁目の旧臨港鉄道跡地のハマナス街道の整備及び芝桜の植栽、入舟 6 丁目地区の市道沿いにフラワーボックスの設置、道道歩道植樹マスや 大町公園、啄木ゆめ公園等への施肥などが行われています。



新橋大通地域まちづくり事業

- ・ 事業者：新橋大通地域まちづくり協議会
- ・ 期 間：平成 25 年度～平成 28 年度
- ・ 事業費：8,375 千円(うち補助金 4,374 千円)

新橋大通地域まちづくり事業は、地域の商店街振興組合及び二つの連合町内会からの提言書を受け、拠点モデル地区に選定され、平成 25 年に新橋大通地域まちづくり協議会を設立し事業が実施されました。

当該事業では、市のコンパクトなまちづくりにおいても「地域交流拠点」と位置づけられ、利便性が高く、安全・安心で誰もが住みよい「魅力あるまち」とすることを目指し、子育て支援や高齢者福祉等公共機能を設置する拠点性能の向上に向けた社会実験の実施や津波発生時に避難可能な施設の選定・協力要請、避難経路や方法等を検討し、地域防災避難マップの作成を行っています。

